

令和 8 年 第 1 回

大 仙 市 議 会 臨 時 会 会 議 録

令和 8 年 1 月 20 日 開会

令和 8 年 1 月 20 日 閉会

大 仙 市 議 会

# 令和8年第1回大仙市議会臨時会会議録目次

## ○第1日目（1月20日）

議事日程第1号	1
出席議員	1
欠席議員	1
遅刻議員	1
早退議員	2
説明のため出席した者	2
事務局職員出席者	2
開 会	2
市長招集挨拶	2
開 議	3
会議録署名議員の指名	3
会期の決定（1日間）	3
諸般の報告	3
議案説明・質疑・委員会付託	4
報告第1号及び議案第1号	4
休 憩	6
再 開	6
委員長報告・質疑・討論・表決	7
教育厚生常任委員長（報告第1号）	7
各 常 任 委 員 長（議案第1号）	8
閉 会	11

○署 名	12
------	----

## ○参考資料

日程表	13
議案等一覧	14
議 案	14
報 告	14

令和8年第1回大仙市議会臨時会会議録第1号

---

令和8年1月20日（火曜日）

---

議事日程第1号

令和8年1月20日（火曜日）午前10時開議

---

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定（1日間）
- 第3 議長報告  
・専決処分報告（法第180条関係）  
・例月現金出納検査結果
- 第4 報告第1号 専決処分報告について（令和7年度大仙市一般会計補正予算（第10号））  
（説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第5 議案第1号 令和7年度大仙市一般会計補正予算（第11号）  
（説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）
- 

出席議員（22人）

1番 大山利吉	2番 小須田逸子	3番 佐藤文子
4番 菊地伸	5番 小笠原昌作	6番 高橋智也
7番 挽野利恵	8番 秩父博樹	9番 佐藤芳則
10番 安達成年	11番 門脇智宏	12番 佐藤隆康
13番 青柳友哉	14番 石塚 柏	15番 古谷武美
16番 高橋徳久	17番 本間輝男	18番 佐藤育男
19番 橋本琢史	20番 山谷喜元	22番 橋村 誠
24番 後藤 健		

---

欠席議員（2人）

21番 佐藤芳雄 23番 高橋敏英

---

遅刻議員（0人）

早退議員（3人）

1 番 大 山 利 吉      1 6 番 高 橋 徳 久      1 8 番 佐 藤 育 男

---

説明のため出席した者

市 長	老 松 博 行	副 市 長	今 野 功 成
副 市 長	舩 谷 祐 幸	教 育 長	伊 藤 雅 己
総 務 部 長	伊 藤 公 晃	企 画 部 長	佐々木 英 樹
市 民 部 長	伊 藤 敬	健 康 福 祉 部 長	佐 藤 和 博
こども未来部長	田 口 美和子	農 林 部 長	斎 藤 秋 彦
経 済 産 業 部 長	鎌 田 篤 史	観 光 文 化 ス ポ ー ツ 部 長	加 賀 貢 規
建 設 部 長	京 野 和 明	病 院 事 務 長	藤 原 孝 之
教育委員会事務局長	佐々木 泰 宏	上 下 水 道 局 長	小 林 孝 至
総 務 課 長	三 浦 政 輝		

---

議会事務局職員出席者

局 長	大 沼 利 樹	参 事	佐 藤 和 人
主 幹	佐々木 孝 子	主 幹	黒 田 貴 彦
主 査	藤 澤 正 信		

---

午前10時00分 開 議

○議長（後藤 健） おはようございます。

これより令和8年第1回大仙市議会臨時会を開会いたします。

市長から招集の挨拶があります。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） おはようございます。

本日、令和8年第1回大仙市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、ご参集をいただきまして誠にありがとうございます。

今次臨時会におきましてご審議をお願いいたします案件は、専決処分報告1件及び補正予算案1件の合計2件であります。

今次臨時会につきましては、国の重点支援地方交付金を活用した市独自の物価高騰対

策事業を早急に実施したいことから招集したものでありますが、このほか、国の補正予算に関連した子育て世帯を対象とした給付金、並びに県と協調して実施する低所得世帯や社会福祉施設及び保育施設を対象とした支援事業に係る補正予算につきまして専決処分しておりますので、併せてご報告するものであります。

各案件につきまして、よろしくご審議を賜りますよう、お願いを申し上げます。

なお、ご承知のとおり、昨日の高市内閣総理大臣の会見におきまして、今後召集される通常国会での衆議院の解散の方針が示されたところであります。

衆議院が解散となった場合につきましては、選挙の執行に係る補正予算を専決処分いたしまして、速やかに選挙の準備に取り掛かりたいと存じますので、ご理解を賜りますよう重ねてお願いを申し上げます。招集の挨拶といたします。

【老松市長 降壇】

---

午前10時01分 開 議

○議長（後藤 健） これより本日の会議を開きます。

欠席の届出は21番佐藤芳雄議員、23番高橋敏英議員であります。

---

○議長（後藤 健） 本日の議事は、議事日程第1号をもって進めます。

---

○議長（後藤 健） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、議長において8番秩父博樹議員、9番佐藤芳則議員、10番安達成年議員を指名いたします。

---

○議長（後藤 健） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定いたしました。

---

○議長（後藤 健） 日程第3、この際、諸般の報告をいたします。

議会の委任による専決処分報告が市長から、例月現金出納検査結果が市監査委員から提出されましたので、お手元に配付のとおり報告いたします。

---

○議長（後藤 健） 日程第4、報告第1号及び日程第5、議案第1号の2件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。伊藤総務部長。

【伊藤総務部長 登壇】

○総務部長（伊藤公晃） はじめに、報告第1号、令和7年度大仙市一般会計補正予算（第10号）の専決処分報告について、ご説明申し上げます。

資料ナンバー2、補正予算書〔12月専決〕をご覧ください。

3ページをお願いいたします。

今回の補正予算は、国の令和7年度第1号補正予算に伴う、国の子育て世帯に対する給付金や県補助金を活用した低所得世帯への灯油購入助成などについて補正を行ったものであり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億2,510万7千円を追加し、補正後の予算総額を472億3,403万5千円としたものであります。

それでは、補正の概要について、歳入から順にご説明申し上げます。

8ページをお願いいたします。

15款国庫支出金は、地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）として2億1,777万3千円の補正、16款県支出金は、灯油購入費緊急助成事業費補助金及び社会福祉施設等物価高騰対策事業費補助金などとして7,372万円の補正、20款繰越金は、前年度繰越金として3,361万4千円の補正であります。

続きまして、歳出についてご説明申し上げます。

9ページをお願いいたします。

3款民生費は、3億2,510万7千円の補正であります。

主な内容といたしまして、社会福祉施設等物価高騰対策支援事業費は、介護施設、障がい者支援施設等の光熱水費及び食材費の高騰対策として、事業所の定員数などに応じて県と協調助成を行うもので、7,043万1千円の補正、物価高対応子育て応援手当は、18歳以下の児童の養育者に対し、対象児童1人につき2万円を給付するもので、1億7,762万1千円の補正であります。

以上、補正予算の専決処分報告についてご説明申し上げましたが、地方自治法第

179条第1項の規定に基づき、令和7年12月22日付で専決処分させていただきましたので、同条第3項の規定により、議会に報告し、ご承認をお願いするものであります。

次に、議案第1号、令和7年度大仙市一般会計補正予算（第11号）について、ご説明申し上げます。

資料ナンバー3、補正予算書〔1月補正〕をご覧ください。

3ページをお願いいたします。

今回の補正予算は、国の令和7年度第1号補正予算に伴う重点支援地方交付金を活用した市独自の物価高騰対策支援事業のほか、道路や橋りょうなどの国庫補助採択事業についての補正をお願いするもので、歳入歳出予算の総額にそれぞれ9億5,579万2千円を追加し、補正後の予算総額を481億8,982万7千円とするものであります。

6ページをお願いいたします。

繰越明許費につきましては、物価高騰対策に係る全市民向け経済対策事業及び道路や橋りょうに係る国補正予算分の3事業、合わせて4件について追加をお願いするものであります。

それでは、補正の概要について、歳入から順にご説明申し上げます。

10ページをお願いいたします。

15款国庫支出金は、地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）及び防災・安全社会資本整備交付金などとして8億8,388万1千円の補正、20款繰越金は、前年度繰越金として、国庫補助の採択に伴う財源振替により、2,238万9千円の減額補正、22款市債は、道路整備事業債及び橋りょう長寿命化対策事業債として9,430万円の補正であります。

続きまして、歳出についてご説明申し上げます。

11ページをお願いいたします。

2款総務費は、物価高騰緊急支援給付金事業費として、様々な物価高騰の影響を受けている市民に対し、1人当たり1万円の現金を給付する事業として7億7,798万5千円の補正であります。

12ページをお願いいたします。

6款農林水産業費は、1,880万7千円の補正であります。

主な内容といたしまして、養豚経営物価高騰対策支援事業費は、国際的な穀物需要の

増加に伴う飼料原料価格の上昇や為替相場の影響等により、配合飼料価格が高止まりしていることから、価格上昇分の一部を支援するものとして782万2千円の補正、肉用牛・酪農経営物価高騰対策支援事業費は、畜産経営における粗飼料や肥料など資材価格が高騰していることから、生産経費の軽減を目的に補助するものとして795万1千円の補正であります。

13ページをお願いいたします。

8款土木費は、1億5,900万円の補正であります。

主な内容といたしまして、道路維持管理費は、西仙北、中仙、協和、南外地域5路線の舗装打ち換え工事費として1億400万円の補正、橋りょう長寿命化対策事業費は、大曲・仙北地域2橋における塗膜舗装工事及び補強工事に係る委託料として5,000万円の補正であります。

また、道路改良事業費の財源振替につきましては、令和7年第4回定例会において一般財源により予算を補正した大曲地域の市道拡幅に係る工事について、今般の国の第1号補正により、国庫補助採択となったことから、市債も含め財源振替を行うものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

**【伊藤総務部長 降壇】**

○議長（後藤 健） これより質疑を行います。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） 質疑なしと認めます。

ただ今、議題となっております報告第1号及び議案第1号の2件は、議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託いたします。

---

○議長（後藤 健） この際、常任委員会審査のため、暫時休憩いたします。再開時刻は後ほどご連絡いたします。

午前10時11分 休 憩

午後 1時01分 再 開

○議長（後藤 健） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

---

○議長（後藤 健） 日程第4、報告第1号を再び議題といたします。

本件に関し、教育厚生常任委員長の報告を求めます。14番石塚柏議員。

（「はい」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） はい、石塚議員。

【14番 石塚柏議員 登壇】

○教育厚生常任委員長（石塚 柏） 当常任委員会に審査付託となりました事件につきまして、本会議休憩中に委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

報告第1号「専決処分報告について（令和7年度大仙市一般会計補正予算（第10号））」につきましては、当局からの補正内容の説明に対し、質疑において、社会福祉課所管の原油価格高騰対策生活支援事業費について、委員から「12月下旬の専決処分であるにもかかわらず、通知の発送が2月上旬予定であり、厳冬期に灯油購入費について助成するという目的に合ったスケジュールとするべきである。」、また、別の委員から「マイナンバーによりひも付けされている口座についても、通知による確認作業を行うようだが、確認作業の必要性について国・県に確認していただき、マイナンバー制度導入の成果が発揮されるよう、より効率的でスピーディーな支給に努めるべきである。」との質疑があり、当局からは「対象となる世帯の抽出、印刷物の準備などに時間を要したためである。また、振込先口座の確認作業については、今後、国・県に照会するほか、他の自治体の事例等も参考に、よりスピーディーな支給事務となるよう努める。」との答弁がありました。

次に、子育て支援課所管の保育所等物価高騰対策事業費について、委員から「対象児童が3歳児以上となっている理由について伺う。」との質疑があり、当局からは、「0歳から2歳児までの給食費は、保育料に含まれているため、補助対象外である。」との答弁がありました。

その他、質疑がありましたが、当局からの補正内容の説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は承認すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（後藤 健） ただ今の委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） 質疑なしと認めます。

【14番 石塚柏議員 降壇】

○議長（後藤 健） これより討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） 討論なしと認めます。

これより、報告第1号を採決いたします。本件に対する委員長報告は承認であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） ご異議なしと認めます。よって本件は、承認することに決しました。

---

○議長（後藤 健） 日程第5、議案第1号を再び議題といたします。

本件に関し、各委員長の報告を求めます。はじめに、総務企画常任委員長19番橋本琢史議員。

（「はい、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） はい、橋本議員。

【19番 橋本琢史議員 登壇】

○総務企画常任委員長（橋本琢史） 当常任委員会に審査付託となりました事件につきまして、本会議休憩中に委員会を開催し、関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

議案第1号「令和7年度大仙市一般会計補正予算（第11号）」のうち、当委員会に審査付託となりました所管する補正予算につきましては、当局の補正内容の説明に対し、委員から「国の経済対策に伴う物価高対策として、市民1人当たり現金1万円を支給することだが、給付方法を商品券ではなく、現金給付としたのはなぜか。」との質疑があり、当局からは「商品券は地元企業への還元というメリットがあるが、現金給付と比べ給付の遅れが見込まれる。国から『少しでも早く』との指示があったことから、現金給付にしたものである。」との答弁がありました。

別の委員からは「令和2年度の10万円支給時と比較し、事務費が約2,600万円増額している理由は何か。」との質疑があり、当局からは「主な要因として、昨年10月の郵便料金値上げの影響、前は世帯単位だった発送が今回は個人単位であること、

さらに、公金振込手数料が新たに発生することによるものである。」との答弁がありました。

また、同委員からの「公金受取口座の登録状況と、口座登録がない市民への対応はどうか。」との質疑に対し、当局から「公金受取口座の登録率は約55パーセントから60パーセントであるが、これまでの給付実績や児童手当の口座情報等も活用することで、約7割の市民に対し、申請不要の『プッシュ型』で3月中に振り込める見込みとしている。残りの3割の方々については、通知発送時に口座情報を確認し、4月中旬以降に順次給付するスケジュールを想定している。」との答弁がありました。

さらに、別の委員からは「確定申告時期等と重なり、支所等で職員が不足する懸念があるが、市民からの問合せ対応等、支給対象者へのサポート体制に懸念はないか。」との質疑があり、当局からは「本庁・支所での連携を密にし、全庁体制で対応してまいりたい。」との答弁がありました。

その他、質疑がありましたが、当局の説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（後藤 健） ただ今の委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。  
（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） 質疑なしと認めます。

【19番 橋本琢史議員 降壇】

○議長（後藤 健） 次に、産業建設常任委員長10番安達成年議員。  
（「はい、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） はい、安達議員。

【10番 安達成年議員 登壇】

○産業建設常任委員長（安達成年） 休憩前の本会議において当常任委員会に審査付託となりました事件につきまして、本会議休憩中に委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

議案第1号「令和7年度大仙市一般会計補正予算（第11号）」のうち、当委員会に審査付託となりました所管する補正予算につきましては、はじめに、農業振興課所管の園芸資材高騰対策支援事業費について、委員から「補助交付者の目標を600経営体としているが、現在、認定農業者数は何人いるのか。」の質疑があり、当局からは「令和

7年12月末日現在の認定農業者数は1,209人であり、そのうち園芸作物に取り組む農家は610人であることから、目標を600経営体とした。」との答弁がありました。

同じく農業振興課所管の養豚経営物価高騰対策支援事業費及び肉用牛・酪農経営物価高騰対策支援事業費について、委員から「養豚経営体は、配合飼料の購入に係る経費に対する支援となっているが、肉用牛・酪農経営体は定額支援となっている理由について伺う。」との質疑があり、当局からは「養豚経営体に比べ肉用牛・酪農経営体は経営コストに占める配合飼料費の割合が大幅に低いため、養豚経営体は配合飼料の購入分に対する支援とし、肉用牛・酪農経営体は県事業に合わせた定額支援とした。」との答弁がありました。

次に、道路河川課所管の予算説明に対して、委員から「社会資本整備総合交付金事業に関する国の補助率について、ここ数年の動向について伺う。」との質疑があり、当局からは「ここ数年は同じ補助率で推移している。」との答弁がありました。

その他、質疑がありましたが、当局からの補正内容の説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で、報告を終わります。

○議長（後藤 健） ただ今の委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。  
（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） 質疑なしと認めます。

【10番 安達成年議員 降壇】

○議長（後藤 健） これより討論を行います。討論はありませんか。  
（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） 討論なしと認めます。

これより、議案第1号を採決いたします。本件に対する委員長報告は原案可決であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決されました。

○議長（後藤 健） 以上で、本臨時会の日程は全部終了いたしました。

---

○議長（後藤 健） これにて令和8年第1回大仙市議会臨時会を閉会いたします。  
大変お疲れさまでした。

午後 1時14分 閉 会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

令和 年 月 日

大仙市議会議長

議 員

議 員

議 員

## 令和 8 年 第 1 回 大 仙 市 議 会 臨 時 会 日 程 表

日 程	月 日	区 分	会 議 内 容
第 1 日	1 月 2 0 日 (火)	本 会 議	1. 会 議 録 署 名 議 員 の 指 名 2. 会 期 の 決 定 ( 1 日 間 ) 3. 議 長 報 告 4. 議 案 等 上 程 審 議 ・ 承 認 を 求 め る 件      1 件 ( 説 明 ・ 質 疑 ・ 委 員 会 付 託 ・ ・ 委 員 長 報 告 ・ 質 疑 ・ 討 論 ・ 表 決 ) ・ 予 算 案              1 件 ( 同 上 ) 5. 閉 会

## 議案等一覧

### 《議案》

番号	件名	議決月日	審議結果
1	令和7年度大仙市一般会計補正予算（第11号）	1月20日	原案可決

### 《報告》

番号	件名	議決月日	審議結果
1	専決処分報告について（令和7年度大仙市一般会計補正予算（第10号））	1月20日	承認